

# AIRY

Association for International Relations in Yamagata

2022年8月

# vol. 98



## 「とびいりワールド茶館： 韓国出身CIR歓迎会」

ギョンハさんが韓国や出身のギョンサン市、自分の家族・友達などについて説明した後、クイズで楽しみました。



## 「English Craft Studio： フォトフレーム」

フォトフレームを作った後、スプレーのりが乾燥する間、Word AssociationとName 10という単語ゲームで遊びました。



## 「アンニョン?韓国語講座」

ハングルの読み書きを勉強した後、各自、名前をハングルで書いてみました。韓国文化についても学ぶなど、楽しく韓国語に触れました。



## 「とびいりワールド茶館： イギリス出身CIR歓迎会」

ジェシーさんが自分の経歴やイギリスの文化について紹介しました。参加者にお菓子を配りました!

韓国・アメリカ・イギリスの国際交流員(CIR)が週末に国際交流イベントを開催しています。  
**是非AIRYに遊びに来てください!**

# 「山形で働く外国人」



酒田市にお住まいでニュージーランド出身のティモシー・バンティングさん  
(東北公益文科大学助教/羽黒山伏) にインタビューを行いました。



ニュージーランド出身

ティモシー・  
バンティングさん

## ■ どういう経緯で山形にいらっしゃったんですか？

家族で日本からホームステイを受け入れたり、兄が日本語を勉強していたり、子どもの頃から日本に縁がありました。また、学生の頃クラス旅行で日本に来て、「ここに住みたい」と思いました。その後外国語指導助手(ALT)として庄内町で働き、そのまま山形に住んでいます。

## ■ 山伏もされているとのことですが

私は若くして父を亡くし、母も認知症でコミュニケーションがとりづらいですが、それでも毎日満足して生きています。

それは山伏になったからだと思っています。私は山伏を自己啓発のツールとして考えています。山伏をすることで日常生活に感謝できるようになりました。

## ■ 山形の何が好きですか？

全てが好きです。山形には山がたくさんありますから、山が人々の生活を形作っているように感じます。また、人が優しいと思います。私が日本語を話すことができるから、付き合いやすいということもあるかと思います。言葉が分からなければ大変だと思います。

## ■ 若者に「物足りない」と感じていることがあるとか

選挙や政治に関心がないと思います。大学に入る際に住所変更しないので、選挙に行かない学生が多い。ニュージーランドは首相が女性、副首相がセクシャルマイノリティ、3番目に偉い人はマオリ、そういうのはいいと思います。もっと政治に関心を持ってほしい。

## 県内国際交流関係団体へのインタビュー

### おおえ国際交流協会 (大江町)

事務局 林 望さん

## ■ おおえ国際交流協会とはどういう団体ですか？

おおえ国際交流協会は平成23年に設立され、会員の皆様、関係団体等のご協力をいただきながら、地域の国際化を推進する多彩な事業に取り組んでおります。

## ■ どんな活動をしていますか？

町民の国際理解やコミュニケーション能力の向上に寄与する事業、国際感覚豊かな人材の育成に寄与する事業、国際交流に関する情報収集と研究・会員への提供などを行っています。

具体的には、昨年11月に「世界へのとびら」と称し、海外のクリスマス文化を学ぶため、町のALTを講師にアメリカと日本のクリスマスの違いをテーマとした講話を実施したほか、クリスマスまでの日数をカウントダウンしながら楽しむアドベントカレンダーを作成しました。

その他、コロナ禍でイベントの開催が難しかったため、平成23年度から開催を続けてきた「世界の料理教室」のレシピをまとめたレシピ集を作成しました。今年度はさらに、町在住の外国人向けサービスを充実させていく予定です。

## ■ どんな理念や目的で活動しているのですか？

本会は国際理解事業を中心として、町民に広く国際文化に触れる機会を提供し、世界の国々に友好関係が広がるような事業を展開することで、人材育成と活力ある地域社会づくりに貢献することを目的とし活動しています。本協会の趣旨にご賛同いただける方であればどなたでもご参加いただけます。



アドベントカレンダー



世界の料理教室レシピ集



イギリス

## 新CIR (国際交流員) の紹介



### Hiya!

ジェシー・スピード

イギリスの南の海辺の都市、ブライトン出身のジェシー・スピードです!

イギリスのマンチェスター大学で言語学と日本語を専攻し、一年間名古屋の南山大学に留学しました。JASSO奨学金をもらったおかげで、日本の色々な地域に旅行することができ、日本の自然の美しさを強く感じました。

2020年にあしなが育英会で翻訳と通訳のインターンとして勤め、とても感動しました。その経験がきっかけで、すぐ日本に戻って国際交流の仕事に就きたくなりました。

イギリスの言語、社会的な文化、歴史、またイギリスとアメリカの違いをたくさん紹介していきたいと思います。その他にも、山形の魅力をたくさん体験したいです。

これからよろしくお願いします!

## 多文化理解講座「世界をのぞけば…」 フランスにおける「多文化共生」を実施

この講座については今年度、有識者から国際関係の講義をいただく形にリニューアルしました。初回は山形大学から中島宏教授をお迎えし、フランスにおける「多文化共生」についてお話をいただきました。

フランスにおいては移民系の人々が増加した結果、イスラム教徒の女性自身が身につける服装を規制する立法が相次いでいるなど、フランスにおける「共生」の条件について、また各立場による意見の違いなどについて説明をいただきました。

参加者からは、「移民とどう付き合っていくか、フランスが試行錯誤していることが分かりました。」「共生することの難しさを感じました。大変勉強になりました。」「先生の仏滞在時の経験談なども楽しく興味がありました。」などの感想が寄せられました。



## 令和4年度AIRY外国人相談窓口担当者会議

AIRY外国人相談窓口担当者会議が6月29日にオンライン (Zoom) で開催され、県内、東北各県及び新潟県の相談窓口の担当者が参加し現状と課題について意見交換が行われました。会議では、各団体の相談対応や課題についての情報共有、ウクライナ避難民の受入体制や相談状況、新型コロナウイルス感染症緩和対策の影響、特定技能1号から2号への移行状況、技能実習生や留学生の入国状況などについて意見を交換しました。

ウクライナ避難民については、既に受入れている地域や団体における生活・日本語学習・子供の学校生活等に係る支援状況、その他の地域における受入れ準備状況等について情報共有することができ、実り多い会議となりました。



ちょこっと

# JICA

国際協力推進員コーナー

### 【JICA海外協力隊の派遣再開】

JICAボランティア事業は日本政府のODA予算により、独立行政法人国際協力機構 (JICA) が実施する事業です。開発途上国からの要請 (ニーズ) に基づき、それに見合った技術・知識・経験を持ち、「開発途上国の人々のために生かしたい」と望む方を募集し、選考、訓練を経て派遣します。これまでコロナ禍により派遣を見合わせていましたが、徐々に隊員の派遣を再開しています。山形県からは2022年7月に新たに2名の隊員がアフリカ地域に派遣され、現場で活躍しています。JICA海外協力隊事業や協力隊員の活動報告に興味・関心がある方は、お気軽に山形デスク並びにJICA東北までお問い合わせください。



★JICAでは学校現場における開発教育を推進する事業を行っています。お気軽にお問い合わせください。



JICA 山形デスク

☎023-646-6267

✉ jicadpd-desk-yamagataken@jica.go.jp

## AIRY日本語教室

### ～先生と学習者へインタビューしました～

#### 先生 (中級クラス)

今期は夜間クラスで、楽しくおしゃべりしながら自分の考えや経験を作文にまとめる活動を行っています。中級クラスは日本語のレベルアップだけでなく、山形で暮らす仲間として、時には悩みを相談したり励まし合ったりする場にもなっているようです。



#### 学習者 (日本語能力試験合格クラス)

先生は文法を上手に説明してくれますし、懇切です。先生と勉強するのはとてもいいです。自分一人で勉強するのは難しい。教えてくれる人がいるから日本語の能力が高まっています。会話はまだ難しいところがあるけれど、ニュースや漫画、アニメなどの内容が分かるようになりました。



後期のクラスは8月からはじまります。  
詳しくはこちらから→



## 語学サポーター募集

### ウクライナ語・ロシア語

AIRYではウクライナ避難民支援のため、日本語とウクライナ語/ロシア語でコミュニケーションが可能な方を募集しています。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

語学サポーターの詳細についてはAIRYウェブサイトからご覧いただけます。  
HOME > 国際交流・多文化共生のサポート・制度 > 国際交流サポーター制度 (登録・紹介)

#### 登録について

様式第1号「国際交流サポーター登録用紙」をご提出願います。様式は上記ウェブサイトからダウンロードすることができるほか、協会窓口でもお渡しすることができます。(原則として電子メールで連絡することができる方をお願いしています。)

#### 提出方法

窓口又はメール (info@airyamagata.org) で提出をお願いいたします。

国際交流サポーター制度についてはこちらから→



## 山形県国際交流センター 施設案内

開館時間 9:30～18:00

休館日 月曜、祝日、年末年始

予約  
必要

<仙台出入国在留管理局の専門相談会>  
偶数月第3金曜日 10:00～12:00

<外国人向け法律相談>  
毎月第4金曜日 10:00～12:00

山形市城南町一丁目1-1  
霞城セントラル2階  
TEL: 023-647-2560  
FAX: 023-646-8860

#### <交流サロン>

日本語・外国語の新聞、国際関係資料の閲覧、インターネット接続パソコンの利用などができます。図書コーナーでは、英語、中国語、韓国・朝鮮語など、外国語の書籍の貸出も行っております。お気軽にご利用ください。

#### <企業向け外国人相談窓口>

「外国人を雇用する際の手続きについて教えてほしい」「技能実習生の受け入れ手続きについて知りたい」など企業からの悩みに対応しています。

出張講習会も承ります

TEL 023-645-7600

FAX 023-646-8860

Mail kigyosodan@airyamagata.org

相談日 火～金曜日 10:00～16:00

県行政書士会  
対応相談会

予約  
不要  
毎月第2水曜日  
13:00～16:00



#### <研修室・ボランティア室>

国際交流・国際協力に関する会議、研修、イベント等に無料でお貸しします。研修室の利用は予約が必要です。

利用の際は、新型コロナウイルス感染防止対策を取っていただくようお願いしております。

#### <外国人相談窓口>

県内に住んでいる外国人やそのご家族のための相談窓口を開設しています。日常での困りごと、在留資格など様々な手続きに関する相談を、日本語と外国語で受け付けています。

TEL 023-646-8861

Mail soudan@airyamagata.org

言語	曜日	相談受付時間
英語・日本語	火～土	10:00～17:00
中国語	火・金	10:00～14:00
ポルトガル語	水	
韓国・朝鮮語	木・土	
タガログ語	金	
ベトナム語	第2・4土	

是非ご利用  
ください。



## ～AIRYの施設や物品をご利用ください～

AIRYには無料でご利用いただける施設や物品などがありますのでご紹介いたします。国際交流・多文化共生の活動などに是非ご利用ください。また、利用の条件はスタッフにお問い合わせください。

- ・研修室AB (プロジェクターやマイク、CDラジカセなどの備品も利用可能です)、ボランティア室
- ・交流サロン (外国語の本や新聞、Wi-Fiなどを整備しています)
- ・ボランティア室ロッカーや音声翻訳機 (賛助会員や国際交流サポーター等を対象に貸出しています)



研修室A